

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2024 1

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者/川嶋高志 発行年月/2024年1月



谷川岳

「谷川での会合」

谷川岳は様々なルートがある日本の登山史を語る上では外せない山です。この日も思い思いのルートでたくさんの登山者が来ていました。午前中はずっとホワイトアウトでしたが、午後になる頃から晴れ間が見え始め、雲が捌けた一瞬を撮影しました。

(佐藤玄太・カモの会/神奈川)

- 能登半島地震救援募金のお願い
- 2024年の主な行事予定

能登半島地震 救援募金のお願い

能登半島地震は日々報道されているように、甚大な被害をもたらしています。亡くなられた方々には謹んで哀悼の意を表するとともに、被災されたに方々には心からお見舞いを申し上げます。

現地ではライフラインの復旧にも時間がかかり、孤立状態が続いて安否確認もままなりません。2次避難の必要にも迫られています。

全国連盟では1月4日から石川県連をはじめ北

陸地区の役員と連絡を取っていますが、思うように連絡と安否確認が取れない状況です。現在、分かったのは下記の通りです。

日本勤労者山岳連盟は被災地の復興支援と労山会員の救援および救援活動のために、募金活動を開始します。会員のみなさまには、加盟各団体を通じて救援募金の呼びかけをお願いします。

全国連盟理事長 川嶋高志

2024年1月12日

石川県連内で現状把握できている被災状況と、石川県連としての対応についてご連絡いたします。能登半島地震では幸い、石川県連会員に人的被害はありませんでした。

ただ被災者は10名弱おり、うち数名が避難所へ避難している模様です。

今後の支援に関しては情報収集の上、県連単位で出来る事を検討して実施して行きます。

支援については理事会にて

- ・現状最も有効な支援は義援金になるが県連単位では合意を得て集金に時間がかかる
- ・会単位、職場などフットワークの軽いコミュニティで今すぐ出来る事をする方が良い
- ・今後、人手の必要なボランティア募集が始まれば県連として参加する
- ・特に体力が必要な作業、遠隔地への徒歩移動が必要な支援があれば組織的に参加を検討する
- ・事務局で石川県へ問い合わせ有効な支援策を検討する

といった意見が出ました。

これを踏まえて本日、石川県勤労者山岳連盟で石川県のボランティア募集に、団体事前登録をしました。現状は、県からの依頼待ちとなります。

石川県勤労者山岳連盟 浅瀬和人

■能登半島地震 救援募金の送金方法

A) 郵便振替

加入者名：日本勤労者山岳連盟

記号・番号：00130-3-6738

※払込取扱票に「能登半島地震 義援金」と明記下さい

B) 金融機関からの送金

銀行：ゆうちょ銀行、店名：〇一九 店(セロイキョウ店)

口座：【当座】0006738

C) 現金書留

日本勤労者山岳連盟

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

電話 03-3260-6331

★匿名を希望の場合以外は「個人氏名または団体名」「住所・連絡先」をメール又はFAXにてお知らせください。



白山釈迦岳(2021年)

2024年度の全国的な規模の集会・会議予定

■機関会議

- 2月17日-18日 第36回総会（東京・ホテルコンチネンタル府中）
7月6日-7日 全国遭難対策担当者会議（東京・全国連盟事務所）

■行事・集会

- 2月2日-4日 第37回全国雪崩講習会（長野県・梅池高原）
10月5日-6日 若手クライミング講習会（長野県・小川山）
10月5日-6日 全国ハイキング交流集会（静岡県）
11月9日-10日 全国海外山行交流集会（東京・全国連盟事務所）
11月16日-17日 全国自然保護集会（未定）

■国際会議・集会行事

- 7月24日-26日 アジア山岳連盟（UAAA）創立30周年（新潟県/予定）
7月27日 アジア山岳連盟（UAAA）年次総会（新潟県/予定）
8月23日-31日 カザフスタン国際交流トレッキング（カザフスタン三大国立公園）

■友好山岳団体との共同の集会・会議など

- 7月未定 全国山岳遭難対策協議会（東京・文部科学省）
8月10-11日 第8回「山の日」記念全国大会（東京）

登山時報 2024年冬号 発行

----- 内容 -----

高年齢者が安全に登山するには／埼玉県登山祭典に参加して／登山と文化の教養講座(秋)／登山学校や講習会の課題／こどもの冒険学校／エクアドル家族山旅の記／山梨と東京 共同クリーンハイク／登山に役立つ気象のお話／スティープのノースウェールズ庭だより／遭難の教訓 備忘録④『墜落』／カレンダーと版画作品集／山筋ゴーゴー体操・養成講座と講習会／追悼／子づれ山さんぽ／マンガ

表紙写真:「伯耆大山の御来光」

後藤寛幸(山岳同人 RAIS/広島)

----- 個人購読・受付中 -----

【年間購読料】1,200円(年4回発行。送料・税込)

【購読申込】郵便局備え付けの払込取扱票利用

通信欄に次の項目をご記入の上、購読料をご送金ください。①購読者氏名 ②購読部数 ③送付先住所

④電話番号またはメールアドレス

・口座番号:00120-8-108163

・加入者名:労山機関誌委員会



▲ 部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部

過去最高の事故件数と事故者数

12月31日までに届いた事故一報は、28件28名。今月の事故原因は、転倒が9名。転・滑落が9名。体勢が3名。虫・動植物が1名。その他が6名。転倒事故は、9名で全事故者の約3割と減少したが、転落・滑落事故が9件となり増加した。登山形態は、無雪期が11名。積雪期が3名。登攀が8名。室内ジムが3名。氷瀑が2名。訓練が1名。下山中の事故は11件、内6件が転倒事故。今月は、登攀(登攀、氷瀑)の事故が、10件発生した。リード中の滑落や終了点で支点構築時の滑落、アイゼン登攀での滑落、いずれも重大事故に繋がる事例であり登攀能力の不足や不注意が要因に含まれている。氷瀑では凍傷や道迷いで救助を依頼している。慎重な行動をお願いしたい。虫・動植物では、マダニによると診られる事例が発生した。登山終了後、高熱が続き検査の結果「重症熱性血小板減少症候群」と判明した。冬期においても注意が必要である

2023年の年間事故件数は、1月30日までの申請により最終決定するが、12月31日現在の事故件数と事故者は、354件と359人と過去最高数を更新した。事故増加の原因と今後の事故対策のあり方や課題を検討する必要がある。(遭難対策部長 石川昌)

▲ 全国連盟の活動

2024年1月

- 04日 事務所仕事始め
- 09日 海外委員会、同日 自然保護委員会、同日 登山と山岳文化の教養講座
- 10日 遭難対策部会
- 11日 組織部会
- 16日 三役会
- 21日 山筋ゴーゴー体操推進委員会、同日 和歌山県連創立50周年行事(川嶋理事長・石川副理事長出席)
- 22日 ハイキング委員会、同日 役員選考委員会、
- 23日 労山基金運営員会
- 25日 理事会、同日 登山時報(冬号)発行
- 30日 労機関誌紙編集委員会

■ 海外委員会

多様化する海外山行の調査と交流に向けて

海外山行交流集会に向けての準備で「集会のタイムテーブル、集会のプログラム:主催者挨拶・基調報告・記念講演等」について今後、委員会を重ねて検討していく。今、なぜ同集会を11月に開催なのか。海外登山集会から海外山行交流集会の名称変更とした趣旨としては、ここ10年近く集会を開催していない。近年の海外登山は以前と異なる状況に対応した多様な「海外登山」が行われている。かつて行って来た海外登山集会をさらに発展させた海外山行交流集会を計画して、労山会員の情報交換や海外事情を紹介して海外登山に行きやすい状況を作っていく。全国の労山会員へ海外登山の活動を紹介して知ってもらうことである。

「海外山行調査用紙」が完成したので今月の理事会へ提案して承認後、全国連盟のHPへ掲載する予定である。(海外委員委員長 武笠真次)

労山基金
リーフレット
より



↑リーフレット全頁はこちらからご覧になれます。

Q & A よくあるご質問

- Q 救助・捜索費の範囲は？(下山遅れも含む)
A 民間ヘリのチャーター料や遭対協からの請求費用、地方連盟や当該会の救助隊の実費経費。救助時の借用装備、消耗品の弁済費用、救助隊の日当などが交付対象。
- Q 3倍交付特典の5条件とは？
A (1) 標高 2,000m 以下、(2) 標準コースタイム 5 時間以内、(3) 日帰り、(4) 既設登山道、(5) 岩・沢・雪・海外を除くという条件を満たす山行は、定められた額の3倍まで交付されます。ただし10口分が上限。3口登録の場合は9口分、4口以上は10口分。
- Q 海外の高所登山・トレッキングの交付条件は？
A 所属会と全国連盟海外委員会へ山行計画書の提出が必要です。交付内容は入院・通院・死亡が国内山行と同様で、救助捜索は登録額の400倍が上限。5,000m以上の高所登山および、すべてのパリエーション登山等については、基金登録後1年以上経過した会員が対象です。
- Q 交付申請の期限は？
A 事故日から1年です。特別な事情のある場合には、期限内に運営委員会へご連絡ください。1年を超える入通院は対象外です。
- Q 一度登録してから、途中で口数を増やせますか？
A 途中で口数を増やせますが、残りの月数に関わりなく1口1,000円の計算です。増し口には月割計算の取り扱いはありません。

12月5日から12月31日までに届いた事故一報

事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因		傷病名	
1	11.24	岡山	68	女	開間岳	無雪期	その他	木の枝に頭を打ち負傷した。	裂傷
2	11.25	埼玉	57	女	天覚山	無雪期	転倒	天覚山から大高山の間で木の根っこに躓き転倒した。	筋挫傷
3	12.02	大阪	67	女	金剛山	無雪期	転倒	下山中、落葉に隠れたボルトに躓き転倒した。	肋骨の下の軟骨骨折
4	12.03	道央	39	男	がしわかまつ	積雪期	体勢	下山中、足を捻って右膝に痛みを感じた。	右膝外側半月板損傷
5	12.02	兵庫	50	男	烏帽子岩	登攀	転倒	昼食後、落葉で滑って転倒した。	突き指
6	12.08	福岡	72	男	四王司山	無雪期	転倒	下山中、登山道でスリップし枝を掴み指を負傷した。	左環指中節骨折
7	12.09	奈良	51	女	鬼ヶ牙	登攀	滑落	4ピッチ目をリード中、2ピン目をクリック後滑落しテラスに落ちた。	左足首距骨折
8	11.21	兵庫	50	女	室内ジム	人工壁	その他	左手人差し指の第一と第二関節の間で内出血し腫れた。	指の血管損傷
9	11.26	新潟	27	女	杉滝岩	登攀	滑落	アイゼンの登攀で滑落し負傷した。	左大腿挫傷
10	11.26	東京	36	女	塔ノ岳	無雪期	その他	下山後から右膝の痛みと腫れが出てきた。	右膝前十字靭帯損傷
11	11.24	愛媛	38	男	室内ジム	人工壁	転落	最終ホールドで耐え切れず、足が外れ転落した。	左大胸筋肉離れ
12	11.26	大阪	80	女	武田尾	無雪期	転倒	廃線のトンネル内で転倒し額を負傷した。	前頭部打撲傷
13	12.02	兵庫	50	女	六甲山	訓練	転倒	歩荷訓練中、下り道の階段で滑って転倒した。	左足首骨折
14	11.26	東京	66	男	甲府幕岩	登攀	その他	右手を伸ばして力を入れた瞬間に、肩が痛み出した。	右肩腱板断裂
15	12.16	徳島	62	女	氷ノ山	無雪期	転倒	下山中、バランスを崩して転倒した。	骨折
16	11.26	香川	51	男	紅ノ峰	登攀	滑落	ルート終了点で、トップロープ用の支点構築時に誤って2m程滑落した。	骨折
17	12.01	千葉	76	女	弘法山	無雪期	転倒	下山中、舗装道路に出る20m手前で転倒した。	手首骨折
18	12.17	神奈川	69	男	塔ノ岳	無雪期	体勢	下りで足が滑り、転倒しなかったものの足首に負担がかかった。	右足首骨折
19	12.23	大阪	54	男	八ヶ岳	積雪期	滑落	滑落停止の練習中に負傷した。	肋骨骨折
20	12.27	兵庫	59	女	笠松山	無雪期	転倒	下山中、ザレた道の石で足を滑らせ、右手に体重がかかった。	右手首骨折
21	12.27	神奈川	56	男	室内ジム	人工壁	転落	終了点付近から転落し、腰と首を強打した。	打撲
22	11.04	兵庫	53	男	鉾岳	登攀	滑落	リード中に足を滑らせフォールし、足元のテラスに着地した際に負傷した。	左足首骨折
23	12.01	長崎	75	男	立神山	無雪期	虫・動	登山終了後、高熱が続く検査した結果、マダニによる事が判明した。	重症熱性血小板減少症候群
24	12.22	兵庫	63	女	齋藤山	登攀	滑落	核心部で立ちこむ際に、滑落し負傷した。	左アキレス腱断裂他
25	12.07	兵庫	62	男	烏帽子岩	登攀	体勢	登攀中、誤って右指の上に右足を乗せて体重をかけた。	右手人差し指基節骨折
26	12.22	岩手	54	男	甲斐駒ヶ岳	氷瀑	凍傷	七丈小屋に着いてから、痛みで凍傷に気が付いた。	左中指と薬指凍傷
27	12.03	石川	54	女	乗鞍岳	積雪期	滑落	下山中、バランスを崩して滑落し、止めきれず岩に激突した。	前頭部と鼻骨骨折他
28	12.03	神奈川	55	男	甲斐駒ヶ岳	氷瀑	その他	最後の滝で暗くなり、下降したが道に迷い救助を依頼した。	無傷

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	2	0	7	3	2	0	0	14
女性	1	1	0	6	4	1	1	0	14
合計	1	3	0	13	7	3	1	0	28

形態	無雪期	海外登山	沢登り	氷瀑	冬季登攀	登攀	人工壁	訓練	合計
男性	3	2	0	2	0	5	2	0	14
女性	8	1	0	0	0	3	1	1	14
合計	11	3	0	2	0	8	3	1	28

原因	墜落	転落	滑落	転倒	虫・動植物	体勢	病気	その他	合計
男性	0	2	3	2	1	3	0	3	14
女性	0	0	4	7	0	0	0	3	14
合計	0	2	7	9	1	3	0	6	28

傷病	骨折	挫傷	打撲	裂傷	断裂	刺咬傷	損傷	その他	合計
男性	6	0	1	0	2	1	1	3	14
女性	7	2	1	1	1	0	2	0	14
合計	13	2	2	1	3	1	3	3	28

労山基金 2023年12月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等 ※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	東京都	40代女性 5口	2022/12/11 12時45分頃	奥多摩・高尾・陣馬 景信山 景信茶屋直下のトイレ横の道	無雪期登山	転倒	景信茶屋直下の登山道脇のトイレに寄ろうとしたところ、混雑していたため、登山道から右に入る道の手前斜面を踏んだところ後に転倒。その際に足首をひねる。	右足首三果骨折
2	京都府	60代男性 1口	2022/12/25 8時40分頃	近畿地方その他 天王山 山崎聖天裏門あたり	無雪期登山	転倒	山崎聖天お参りして裏門から天王山への登山道に出る時3段の石段の2段目で尻もちをつき左肘をついた。しばらくして左肩を上げると痛みがあるが患部の腫れや傷なかった。最後迄山行続け帰宅後左肩の痛みがあるため受診する。何回か診察を受け左肩腱板損傷と診断。今後詳しい検査で治療方針が決まる。	左肩腱板損傷
3	茨城県	30代男性 10口	2022/12/30 10時30分頃	八ヶ岳連峰 横岳 裏同心ルンゼF5	氷瀑	転・滑落	裏同心ルンゼF5のリードの登り始めて両アックスが氷壁より外れ、スクリューを1本も打っていないが転落、2mほど下部の氷に左の踵を強打し、さらに3mほど雪面を転がり落ちた。痛みで左足を突くことができないため救助要請し、岐阜県警のヘリにて病院に救急搬送された。	左踵骨骨折
4	京都府	80代男性 1口	2022/12/28 12時05分頃	近畿地方その他 愛宕山 神社(山頂手前)本殿入り口付近	無雪期登山	転倒	水尾から山頂付近の神社本殿に到着したが入り口の敷居に蹴躓き、たたきで膝を打った。	右膝蓋骨骨折(縦に線が入った状態)
5	大阪府	30代男性 10口	2023/01/21 8時00分頃	八ヶ岳連峰 八ヶ岳 南沢大滝 付近	氷瀑	転・滑落	南沢大滝到着後、下部の氷をアイゼンを履いてトラバースし、滝の写真撮影後、戻る際に足を滑らせ、2〜3メートルほど滑り落ち、足を捻った際に、左足の脛骨と腓骨を骨折。	左脛骨幹部骨折 左腓骨幹部骨折
6	東京都	30代男性 10口	2023/01/29 14時30分頃	谷川連峰・巻機山・武尊・荒沢 岳 三峰山 西面の氷瀑 群馬県みなかみ町	冬季登攀	転・滑落	群馬県みなかみ町三峰山の氷瀑にて他の山岳会メンバー1名とアイスクライミング中、14:30頃、リードの猪股がスクリーインの姿勢を取っていたところ、保持していたアックスの氷が剥がれ5,6mほどフォール。最終ランナーで止まったものの落下中に氷基部の段差に右足を着地。右足首以外の外傷はなかったものの歩行は困難だった為、尻を付いて右足首を浮かせて這いながら17:00頃、自力下山しました。(当地には沼田山岳会の別パーティ5名が居り、荷物の運搬や登り坂を介助して頂きました。)下山後、沼田市内の整形外科にてレントゲンを撮ってもらい、骨の異常はないことを確認。所見は“捻挫”。帰宅次第、自身のかかりつけ医にて詳細な診察を予定。	捻挫
7	道央地区	60代男性 10口	2023/03/25 9時00分頃	北海道その他 百松沢山 北海道札幌市手稲区	積雪期登山	転倒	今年は融雪が早くスノーブリッチが消失していたため尾根に取り付くための登山靴での渡渉できる地点を探していたところ、足元の雪が抜け落ちて転倒し左足首を損傷した。	左足首靭帯損傷
8	徳島県	70代女性 5口	2023/04/18 14時00分頃	近畿地方その他 雪彦山 姫路市安富町関	無雪期登山	転倒	大天井岳から下山中、バランス保持のため、枝を掴んだところ枯枝だった為、枝が折れバランスを崩して転倒。その時に左手を突いて負傷した。	左手親指靭帯損傷
9	道央地区	20代女性 5口	2023/05/03 15時00分頃	北海道その他 見晴山 見晴岩	登攀	転・滑落	アンジェラというルートを登攀中、足が滑り落下。岩を持っていた左腕に急に大きな荷重がかかったため、左肩を負傷した。	捻挫
10	東京都	60代男性 5口	2023/05/02 12時00分頃	北ア 槍・穂高周辺 前穂高岳 前穂高岳ダイレクトルンゼ	積雪期登山	転・滑落	岳沢小屋から前穂高ダイレクトルンゼの喉の岩場の下で下降パーティーを待機中、ソコのパーティーが滑落し、一緒に巻き込まれて約800m滑落。その後、別のソコも滑落、ソコの2名は死亡、本人はヘリで救助され、松本の相沢病院に収容された。	右外傷性血気胸、右多発肋骨骨折、肺挫傷、縦隔気腫、皮下気腫、右腎損傷。
11	道央地区	60代女性 5口	2023/05/28 13時58分頃	北海道その他 下赤岩山 小樽赤岩の東の小岩頭エリア トリコニー岩の青空バンド基部	登攀	転倒	降雨の為、撤収作業開始時にロープ回収補助で青空バンド下に行こうとした所、濡れた岩で転倒、後頭部後頸部を強打し気絶、一時的見当識障害。	第五頸椎骨折
12	東京都	30代男性 5口	2023/05/28 8時00分頃	谷川連峰・巻機山・武尊・荒沢 岳 一ノ倉岳 一ノ倉沢衝立岩中央稜	登攀	転・滑落	正規ルートを外れた状態で4ピッチ目に突っ込んだところ、人工登攀中に左足荷重を載せていたハーケンが切断し1m弱滑落、スリングを強く握っていた右手を負傷した。	右手の中指と薬指の第一関節を細かな剥離骨折
13	道央地区	20代女性 5口	2023/06/24	北海道その他 ホロホロ山 大星沢本流	沢登り	虫・動植物	藪漕ぎ中、根曲がりだけが右の眼の中に入り、眼球に傷がついた。	右眼
14	東京都	50代女性 10口	2023/07/02 13時00分頃	奥秩父 乾徳山 鳳岩	無雪期登山	岩に置いた左足が滑りバランスを崩した	鳳岩に右手に鎖を持ち左手を岩に置いた状態で登って行き、1.6m位登った地点で左足が滑り岩を持っていた左手が離れ鎖を持ち直した。その時にふられ鎖と岩に右手が挟まり打撲。右手、中指、薬指、小指を負傷しました。	右第3指関節捻挫 右第4指関節捻挫 右第5指関節捻挫

No.	地方連盟	口数等 ※	事故発生日時	山城・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
15	京都府	70代女性 3口	2023/07/17 10時00分頃	越後三山・未丈ヶ岳・苗場山 苗場山 小赤沢コース・5合目付近	無雪期登山	転倒	7月15日から苗場山入山。17日、山頂ヒュッテより小赤沢コースを下山。午前10時ごろ、下り5合目付近で転倒し腰を打撲。その時は自力下山し、京都に帰宅後、病院で診療を受けたところ「頸椎圧迫骨折」との診断あり。	頸椎圧迫骨折
16	東京都	40代男性 10口	2023/07/19 20時30分頃	人工壁 T-WALL 江戸川橋店	人工壁	転・滑落	リード時に地上から7m程の高さから落下したが、ピレイヤーが目を離してしまっていたため制動が間に合わずにグラウンド フォール。	打撲
17	静岡県	70代男性 5口	2023/07/23 13時20分頃	富士山と周辺 本社ヶ丸 鉄塔下 標高1001m	無雪期登山	右足で踏んだ小枝が跳ね上がり 左足脛脛を切	三ツ峠北口登山道から御巣鷹山に登り、本社ヶ丸と縦走して本社ヶ丸の先の分岐から三ツ峠登山口に下山中、標高1001m、鉄塔の下で小枝、約80cmを右足で踏み先端が跳ね上がり左足脛脛内側を23cm部位にズボンの上から当たり負傷する。(本社ヶ丸から下山中鉄塔下登山道で小枝を右足踏んだら小枝の先端が跳ね上がり左足脛脛に当たり負傷する。)	左足脛脛切創
18	埼玉県	50代女性 10口	2023/08/05 12時30分頃	奥秩父 三峰神社～雲取山 白岩山近辺	無雪期登山	転倒	雷雨の中、濡れた岩場を下りる際に左足を引っ掛け顔から転倒した。とっさに両膝と右手で受け身を取ったため負傷しました。	両膝打撲、右手小指 PIP関節内骨折
19	埼玉県	50代男性 10口	2023/08/06 12時00分頃	奥秩父 瑞牆山・カサメリ沢 カサメリ沢の岩場	登攀	転・滑落	フリークライミング中にロープをクリップしようとしたが、クリップできずに落下し、右足裏（踵付近）を強打。 痛みはあるが自力下山し帰宅。	右足踵骨骨折
20	東京都	40代女性 5口	2023/07/15 8時00分頃	南ア その他 塩見岳 三伏峠小屋～本谷山分岐の樹林帯	無雪期登山	転倒	三伏峠を過ぎた樹林帯で倒木に躓いて転倒し、足首を捻ってしまいました。	右足首腓骨骨折
21	滋賀県	70代男性 3口	2023/08/05 11時10分頃	北ア 剣・立山周辺 奥大日岳 奥大日岳から大日岳方面に30分 下った登山道	無雪期登山	転・滑落	斜度がややきつ登り登山道を鋭角に左折する際、道幅の読みを誤り踏み外して1m程滑り落ちる。その際に右足の甲に痛みがでて湿布・テーピング・サポーターで対応し、大日小屋まで移動。翌日同じ対応にてゆっくり下山。7日に地元の病院を受診して骨折と判明する。	右第2・第3・第4 中足骨頸部骨折
22	東京都	60代男性 5口	2023/08/12 7時30分頃	北ア 剣・立山周辺 黒部奥の廊下 赤木沢出合約30分前付近	沢登り	その他	ヘツリ中1m程の高さから水中に落下した際、スパッツを装着していたが水中の鋭利な岩に依って右足膝下10cmの脛部分を長さ4cm深さ3mm程度の裂傷。	裂傷
23	埼玉県	50代女性 10口	2023/08/16 13時00分頃	奥多摩・高尾・陣馬 御前山 御前山避難小屋からの下山時	無雪期登山	転倒	下山中、滑って臀部を着いて転んだ。その際、両手を着いたが、右手の着き方が悪かったようで、痛みがあり腫れてきたので、翌日整形外科を受診した。	右手小指中手骨骨折
24	千葉県	70代男性 3口	2023/08/06 14時15分頃	秋田駒ヶ岳 秋田駒ヶ岳 焼森山頂から少し下った所	無雪期登山	転倒	秋田駒ヶ岳を登山中、阿弥陀池から横岳を通り、横岳から焼森岳に到着後、休憩をとり火山石の細かい石に足を滑らせ転倒その時に右足が撃ったような気がしました。その後、足の状態は軽い痛みはありましたが自力で駒ヶ岳8合目バス停まで下山しました。翌日太腿が腫れてきましたので整形外科に行き、右足太腿肉離れと診断された。	右太腿四頭筋挫傷
25	石川県	70代男性 3口	2023/08/22 10時30分頃	北ア 後立山連峰 薬師岳 薬師山荘～薬師沢キャンプ場	無雪期登山	転倒	自分が得意とするゴロタ石を下山中に余計なことを考え滑って転倒し、左の手首の関節にひびが入った。	左橈骨遠位端茎状突起 骨折
26	兵庫県	70代男性 5口	2023/08/20 10時30分頃	近畿地方その他 紀伊(由良町)番所山、重山 白崎海洋公園からハイキング コース番所山～黒山～重山	無雪期登山	道迷い	一つ目の番所山の山頂表示がなく、間違っってそのままトレースのない所を進み続けて疲労遭難か転落か? 捜索するも発見できず。12/8発見される。	行方不明後 →12/8発見される (外傷性ショック死 亡)
27	埼玉県	60代男性 5口	2023/10/02 14時00分頃	北ア 後立山連峰 三俣蓮華岳 伊藤新道の尾根セクション下部	無雪期登山	その他	急登の連続部分で、下肢(左)に無理に力を入れたため、痛みが発生した。以降、痛みが継続したが、裏銀座からブナ立尾根を2日間かけて下山した。(所要時間はコースタイムの1.5倍かかった)下山後、10/5が休診日だったため、10/6にさいたま市の整形外科を受診した。	左膝外側広筋挫傷
28	京都府	60代男性 5口	2023/10/11 11時00分頃	近畿地方その他 愛宕山 七合目辺り(29/40)	無雪期登山	虫・動植物	愛宕山の7合目を下っている時、業者が蜂の駆除中で横切った時、数匹のスズメ蜂に襲われた。その場でムヒで処置し下山したが、全身に腫れたの症状と痛みがあり、病院で点滴の処置を受けた。後日、蜂の抗体検査を受けた。	蜂刺されによる腫れ・ 痛み。アライジーショック症 状。頭・背中・腕・肩
29	東京都	60代男性 5口	2023/10/31 11時30分頃	奥多摩・高尾・陣馬 天祖山 雨量計付近	無雪期登山	虫・動植物	マダニによる吸血。おそらく昼食時に座った場所で着いたものと思われる。二日後の朝、入浴時に左足太腿の内側に付着、吸血しているのに気がつく。皮膚科にて局所麻酔をし、切開切除を行う。	マダニによる吸血
30	東京都	30代男性 5口	2023/11/07 14時00分頃	海外 pholesobi ネパール	海外登山	高度障害	パートナーが高度障害により行動不能に陥った為、ヘリ救助要請を行い、救助されたもの。	高度障害

ポイント・特長

① 会員のための互助制度

労山会員の寄付金を基に登山事故に備える互助制度です。「労山基金」の運営は日本勤労者山岳連盟が行います。申込みや交付の申請は所属会・クラブを通じて行います。

② 民間山岳保険より優位性ある「労山基金」

救助・捜索とかけつけ費用、入院・通院補償、海外登山・トレッキングと3つ揃っているのは「労山基金」だけです。しかも断然安いです。

③ 登山口から下山口まで、山行中の事故に交付

「労山基金」は、アプローチを含めた山行中の事故（ハチ・ダニ、急病、地震による傷害もカバー）が交付対象です。

④ 継続加入で、救助・捜索の交付率が加算

救助・捜索の交付率は初年度 400 倍ですが、加入の継続で、年々 10 倍ずつ交付率が加算され、最高 500 倍までの補償が受けられます（海外登山は 400 倍まで）。ココヘリ加入者の救助・捜索の交付率は 1,000 倍補償です。

⑤ 死亡・行方不明、入院・通院にも交付

「労山基金」は、救助・捜索のほか、死亡、行方不明にも対応。入院は 2 日～210 日まで、1 日につき最高 8,000 円、通院は 1 日～ 50 日まで、1 日につき最高 4,000 円。

⑥ 条件を満たせば 3 倍交付の特典

条件を満たすハイキングの場合には、定められた交付率の 3 倍を交付します。ただし、通常交付の 10 口分を交付の上限額とします。

⑦ 人工壁、海外登山の事故にも適用

人工壁でのトレーニング、海外高所登山の事故にも適用されます。

⑧ 病気にも対応

登山中の急病による事故にも対応します。

◆ 寄付金登録申込

1 口 1,000 円 1 口から任意の口数で登録できます。
基金運営委員会では目安となる口数をハイキング・軽登山は 3 口以上、雪・岩・沢では 5 口以上を、冬期登攀や海外登山などには 10 口を、と呼び掛けています。

◆ 登録期間

1 年間（新規登録の場合は期限月まで）
注：期限月まで 10 ヶ月未満は、1 口を月 100 円で月割り計算します。

◆ 交付内容

● 救助・捜索

初年度、登録金額の 400 倍まで交付（実費）
※継続登録の場合は、1 年ごとに 10 倍ずつ加算し、最高 500 倍までを交付。海外の場合は継続年数にかかわらず 400 倍。

● 入院

事故日から 1 年以内、2 日～ 210 日の入院に対し、1 日目より入院日数分の所定金額を交付
※右表参照

● 通院

事故発生日から 1 年以内、1 日～ 50 日の通院に対し、1 日目より通院日数分の所定金額を交付
※右表参照

● 死亡・行方不明

登録金額の 200 倍を交付

◆ 交付例

- 年間 5 口 5,000 円を登録した場合
救助・捜索費用の補償上限額
登録初年度 …………… 2,000,000 円まで
継続 11 年目以降では …………… 2,500,000 円まで
※継続 2 年目から 1 年ごとに 10 倍 (50,000 円) 加算。
ただし、実費経費の範囲。
- 死亡・行方不明
1,000,000 円 (5,000 円 × 200 倍)
- 入院 1 日につき
4,000 円 (1 口 800 円 × 5 口)
- 通院 1 日につき
2,000 円 (1 口 400 円 × 5 口)

◆ 交付金額 《個人》

ハイキング・軽登山は 3 口以上が目安。
雪・岩・沢では 5 口以上が目安。
冬期登攀や海外登山などには 10 口が目安。

口数	寄付金	入院(日額)	通院(日額)
1口	1,000円	800円	400円
3口	3,000円	2,400円	1,200円
5口	5,000円	4,000円	2,000円
10口	10,000円	8,000円	4,000円

交付金が支払われない場合

- ※無届山行
- ※事故一報が事故発生日より 30 日を過ぎた
- ※交付申請が事故発生日より 1 年を過ぎた
- ※交通事故および交通機関の事故

事故発生から交付までの流れ

所属する会・クラブに
計画書を提出

海外登山は、
全国連盟海外委員会にも
提出する

事故が
発生
したら

事故一報
(事故日から 30 日以内)

全国連盟に
FAX や
メール等で
事故を通知



▶ QRコードからも通知ができます

事故一報の受理
基金運営委員会が
団体に申請書類を
送付

- 入院や通院があった
- 救助・捜索費用が発生

交付の申請
(事故日から 1 年以内)

<必要書類>
入・通院の場合は、日数を証明する書類。
団体が受理した山行計画書(写し)など

基金運営
委員会で
申請を審査

団体に認定書、
交付金の送付

登録のご案内

- ◆ いつでも登録でき、受理日から交付対象です。
- ◆ 労山基金に登録を希望される方は、所属する団体の担当者にお申し込みください。
- ◆ 不明な点もお尋ねください。